

阿賀野川水系阿賀川

Aganogawasuikei AGAGAWA



After

Before



河原の原風景を求めて。

かつての阿賀川は礫河原が特徴的な河川環境でしたが、礫河原が減少し、生物生息環境も失われつつありました。このため、水衝部の解消と礫河原の再生を目的として樹木伐採と砂州切り下げを行い、攪乱により礫河原の拡大及び樹木繁茂の抑止を図る自然再生事業を実施。

事業の実施によって礫河原面積は増大し、礫河原固有の生物の生息環境も回復し、生息状況も回復傾向にあることが確認されています。

